

報道機関各位

長岡市農林水産部農水産政策課長



## 最先端のICT技術で農業のイノベーションを目指す！ 「ドローンによるほ場の空撮」を行います

長岡市は、ICT等の先端技術を活用して、生産管理や品質・生産効率の向上など新たな農業を実現するため、「長岡版スマートアグリ研究会」\*を設置しました。

このたび、同研究会の検討項目の一つである「リモートセンシング技術」の導入に関して、ドローンによる水稲ほ場の空撮を長岡市内2カ所で行います。ドローンには特殊なカメラが搭載されており、撮影・解析により水稲の生育状況、地力（土地の肥え具合）がマップとして表示され、ほ場の状態が「見える化」されることで、施肥のコスト削減・省力化などが期待できます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### ドローンによるほ場の空撮

#### 1 小国地域

- (1) 日時 7月6日(金) 集合：午前8時  
作業時間：午前8時30分～10時
- (2) 集合場所 三桶多目的広場（長岡市小国町三桶 82 番地 1）  
（別紙地図参照。集合後、ドローン空撮ほ場に向かいます）
- (3) 内容 事業概要の説明後、地上約 30m 上空を飛行するドローンで水稲ほ場を撮影。当日作業する圃場は約 9ha の予定。  
（水稲の生育状況・地力が見える化されたマップは後日納品）
- (4) 関係農業者 三桶生産組合（組合員：23 人、経営面積：水稲 27ha）

#### 2 中之島地域

- (1) 日時 7月9日(月) 集合：午前8時  
作業時間：午前8時30分～10時
- (2) 集合場所 (農)西部営農組合事務所（長岡市福原 135 番地 1）  
（別紙地図参照。集合後、ドローン空撮ほ場に向かいます）
- (3) 内容 上記①小国地域と同様。作業圃場は約 20ha の予定。
- (4) 関係農業者 (農)西部営農組合（組合員：56 人、経営面積：水稲 74ha）

※両日とも、悪天候の場合、時間が変更になる場合があります。

※長岡版スマートアグリ研究会

新潟県農業総合研究所、長岡普及指導センター、市内5JA、中越農業共済組合、農業者等で構成し、農業現場へのICT等の最先端技術の導入を目指して、「長岡版スマートアグリ実証事業」を行う。

実証事業は今回のリモートセンシング技術（裏面参照）のほか、生産管理ツール、現場改善手法、最新技術搭載型機械、多収穫米生産を実施予定。

〔 問い合わせ：農林水産部農水産政策課 Tel 0258-39-2223 〕